

<日中戦争対立の原因>

昭和一五年(一九四〇年) 二月二日の斎藤隆夫の第七五回帝国議会

本会議での日中紛争処理に関する演説 (上)

○ 斎藤隆夫の支那事変処理方針への質問演説

支那事変ガ勃発シマシテカラ既ニ二年有半ヲ過ギマシテ、内外ノ情勢ハ益々重大ヲ加ヘテ居ルノデアリマス、此ノ秋ニ当リマシテ一月十四日、而モ議會開合後ニ於キマシテ阿部内閣ガ辞職シテ、現内閣ガ成立シ、組閣ニ週間ノ後ニ於テ初メテ此ノ議會ニ臨マルルコトニ相成ツタノデアリマス、総理大臣ヲ初メシテ、閣僚諸君ノ御苦心ヲ十分ニ御察シスルト共ニ、国家ノ為ニ切ニ御健在ヲ祈ル者デアリマス



米内首相ハ組閣勿々天下ニ向ツテ、現内閣ノ政策ヲ発表セラレタノデアリマシテ、吾々ハ新聞紙ヲ通ジテ、之ヲ承知致シテ居ルノデアリマス、併シ其ノ政策ト称スルモノハ、唯僅ニ題目ヲ並ベタニ過ギナイノデアリマシテ、諸般ノ政策ハ此ノ帝国議會ニ於テ陳述スルト附加ヘテアリマス、ソレ故ニ昨日ノ御演説ヲ拝聴致シタノデアリマスルガ、相変ラズ抽象的ノ大要ニ過ギナイノデアリマシテ、之ニ依ツテ国政ニ対スル現内閣ノ抱負経綸ヲ知ルコトハ勿論出来ナイ、

併シナガラ私ハ今日此ノ場合ニ於テ、是等ノ問題、即チ第一ハ支那事変ノ処理、第二ハ国際問題、第三ハ国内問題、是等ノ三問題全部ヲ通ジテ質問ヲ致ス時間ノ持合せモアリマセメカラ、此ノ中ノ中心問題デアリマスル所ノ支那事変ノ処理、之ニ付テ私

ノ卑見ヲ述ベツツ、主トシテ総理大臣ノ御意見ヲ求メテ見タイノデアリマス

支那事変ノ処理ハ申スマデモナク非常ニ重大ナル問題デアリマス、今日我国ノ政治問題トシテ是以上重大ナル所ノ問題ハナイ、ノミナラズ今日ノ内外政治ハ何レモ支那事変ヲ中心トシテ、此ノ周圍ニ動イテ居ルノdeal、ソレ故ニ吾々ハ申スニ及バズ、全国民ノ聴カントスル所モ固ヨリ、ソコニ在ルノデアリマス、一体支那事変ハドウナルモノdealカ、何時濟ムノdealカ、何時マデ続クモノdealカ、政府ハ支那事変ヲ処理スルト声明シテ居ルガ、如何ニ之ヲ処理セントスルノdealカ、国民ハ聴カント欲シテ聴クコトガ出来ズ、此ノ議會ヲ通ジテ聴クコトガ出来得ルト期待セナイ者ハ恐ラクー人モナイデアラウト思フ、

近衛内閣ハ事変ヲ起シナガラ其ノ結末ヲ見ズシテ退却ヲシタ、平沼内閣ハ御承知ノ通りdeal、阿部内閣ニ至ツテ初メテ事変処理ノ為ニ邁進スルトハ声明シタモノノ、国民ノ前ニハ事変処理ノ片鱗ヲモ示サズシテ総辭職シテシマツタ、

現内閣ニ至ツテ初メテ此ノ問題ヲ此ノ議會ヲ通シテ国民ノ前ニ曝ケ出ス所ノ機会ニ到来シタノデアリマス、是ニ於テ私ハ総理大臣ニ向ツテ極メテ率直ニ御尋ヲスルノdeal、支那事変ヲ処理スルト言ハルルノdealガ、其ノ処理セラルル範圍ハ如何ナルモノdealカ、其ノ内容ハ如何ナルモノdealカ、

私ガ聴カントスル所ハ、ツトニ在ルノデアリマス、私ノ見ル所ヲ直言致シマスルナラバ、元来今回ノ事変ニ付キマシテハ、当初支那側ハ申スニ及バズ、我ガ日本ニ於キマシテモ確ニ見込違ヒガアツタニ相違ナイノデアリマス、即チ我国ヨリ見マスルナラバ、其ノ初メハ所謂現地解決、事変不拡大ノ方針ヲ立テラレタノデアリマスルガ、其ノ方針ハ支那側ノ挑戦行為ニ依ツテ立ドコロニ裏切ラレ、其後事変ハ日二月ニ拡大シ、躍進ニ躍進ヲ重ネテ逐ニ今日ノ現状ヲ見ルニ至ツタノデアリマス、

支那側ノ見込違ヒ、是ハ言フヲ要シナイノデアリマス、此処ニ御参考ノ為ニ引用スベキ文書ガアリマス、是ハ昨年十二月十三日、内閣情報部ヨリ発行セラレタル所ノ週報デアリマスルガ、

此ノ中ニ「支那事変ヲ解決スルモノ」ト題シテ支那派遣軍總司令部報道部長ノ名ヲ以テ①ノ論文ガ掲載セラレテ居ルノdeal、此ノ中ニ如何ナルコトガ現ハレテ居ルカト見ルト、「抑々此ノ戦争ハ、支那人、殊ニ蒋介石ノ日本ニ対スル認識不足ト、其ノ日本ノ實力誤算カラ出発シ、又日本ノ支那ニ対スル研究不足ト認識不足トニ依ツテ始メラレ、又深メラレテ来タ」云々ト記載サレチアル、

即ち此ノ度ノ事変ハ支那ガ日本ニ対スル所ノ認識不足、又日本ガ支那ニ対スル所ノ認識不足、此ノニツノ原因ニ依ツテ始メラレ、又是ガ深メラレタモノニ相違ナイ、併シナガラ翻ツテ考ヘテ見マスト、仮令此ノ認識不足ナシト雖モ、日支両国ノ間ニ於キマシテハ早晩一大事変ガ起ラザルヲ得ナイ其ノ禍根ガ、何レノ所ニカ隠レテ居ツタ、其ノ機運ガ熱シテ居ツタ、ソレガ彼ノ北支ノ一角盧溝橋ニ於ケル支那側ノ不法射撃、此ノ事実ニ触レテ外部ニ爆発シタニ過ギナイノデアリマシテ、是ハ仕方ガナイ、所謂運命デアリマス、

両国間ノ運命デアリマスカラ、是ハ仕方ガナイ、併シナガラ其ノ後事変ハ益々進展シテ、彼我ノ勢力並ニ勝敗ノ決モ明ニナリマシタ以上ハ、成ベク速ニ此ノ事変ヲ收拾スル、サウシテ出来ルナラバ再ビ斯ノ如キ事変ガ起ラナイヤウニ、日支両国ノ間ニ横ハル一切ノ禍根ヲ芟除（さんじょ）シテ、以テ和平克復ヲ促進スルコトハ独り日本ノ政治家ノ責任デアアルノミナラズ、実ニ支那ノ政治家ノ責任デアルト私ハ思フノデアリマス

唯問題ハドウシテ是等ノ禍根ヲ取除クコトガ出来ルカ、ドウシタナラバ将来ノ安全ヲ保障スルコトガ出来ルカ、吾々ハ支那ノ立場ヲ考ヘルト共ニ主トシテ日本ノ立場ヲ考ヘネバナラメノデアアル、ソコデ先ツ第一ニ吾々が支那事変ノ虞理ヲ考フルニ当リマシテハ、寸時モ志レテナラメモノガアルノデアリマス、ソレハ何デアアルカ、外ノ事デハナイ、此ノ事変ヲ遂行スルニ当リマシテ、

過去二年有半ノ長キニ互ツテ我が国家国民ガ払ヒタル所ノ絶大なる犠牲デアアルノデアリマス、即ち此ニ於キマシテ我が国民ガ払ヒタル所ノ犠牲、即ち遠クハ海ヲ越エテ彼ノ地ニ転戦スル所ノ百万ニ百万ノ将兵諸士ヲ初メシテ、近クハ之ヲ後援スル所ノ国民ガ払ヒタル生命、自由、財産其ノ他一切ノ犠牲ハ、此ノ壇上ニ於キマシテ如何ナル人ノ口舌ヲ以テスルモ、其ノ万分ノ一オモ尽スコトハ出来ナイノデアリマス(拍手)

而モ是等ノ犠牲ハ今日ヲ以テ終リヲ告ゲルノデハナイ、将来久シキニ亙ル、今後幾年ニ亙ルカト云フコトハ、今日何人ト雖モ予言スルコトガ出来ナイ状態ニアルノデアリマス、実ニ此ノ度ノ事変ハ、名ハ事変ト称スルケレドモ、其ノ実ハ戦争デアアル、而モ建国以来未ダ曾テ経験セザル所ノ大戦争デアリマス、随テ其ノ犠牲ノ大ナルト共ニ、其ノ戦果ニ至ツテモ亦実ニ驚クベキモノガアル、

昨日モ此ノ議場ニ於テ陸軍大臣ノ御話ガアリマシタ通り、今日ノ現状ヲ以テ見マスルナラバ、我軍ノ占領地域ハ実ニ日本全土ノ二倍以上ニ跨ツテ居ルノデアリマス、而シテ是等ノ占領ハ如何ニシテ為サレタモノデアアルカ、何レモ忠勇義烈ナル我が皇軍死

闘ノ結果デアル、即チ是ガ為ニハ、十万ノ将兵ハ戰場ニ屍ヲ埋メテ居ルデアリマセウ、之二幾倍スル数十万ノ将兵ハ、悼マシク戦傷ニ苦シンデ居ルデアリマセウ、百万ノ皇軍ハ今ナホ戰場ニ留マツテ、有ユル苦難ト闘ツテ居ルニ相違ナイ、斯クシテ得ラレタル所ノ此ノ戦果、斯クシテ現ハレタル所ノ此ノ事実、之ヲ眼中ニ置カズシテハ、何人ト雄モ事変理ヲ論ズル資格ハナイ(「ヒヤク」拍手)

諸君モ御承知ノ如ク、我国ハ曾テ四十余年前ニ支那ト戦ツタ、三十余年前ニロシアト戦ツタ、是等ノ戦ハ何レモ国運ヲ賭シタル戦デアツタニ相違ハゴザイマセヌガ、今回ノ戦ト比べマスルナラバ、其ノ規模ノ大ナルコト、其ノ犠牲ノ大ナルコト、日ヲ同ジクシテ語ルベキモノデハナイ

、然ルニ是等ノ戦ハ如何ナル条件ヲ以テ、和平克復ヲ見ルニ至ツタカト云フコトハ、歴史ガ之ヲ明記シテ居リマスルカラ、ツトニニ述ベル必要ハナイ、ソレ故ニ之ヲ過去ノ歴史ニ鑑ミ、又之ヲ東亜ニ於ケル大日本帝国ノ将来ニ鑑ミ、之ヲ基礎トシテ、以テ事変処理ノ内容ヲ充実スルニアラザレバ、出征ノ将士ハ言フニ及バズ、日本全国民ハ断ジテ之ヲ承知スルモノデハナイ(「ヒヤヒヤ」拍手)

政府ニ於テ其ノ用意ガアルカナイカ、私ガ問ハントスル所ハ、米内首相ハ事変処理ニ付テハ、既ニ確乎不動ノ方針ガ定メラレテ居ル、斯ク声明セラレテ居ルノデアリマスルガ、其ノ方針トハ何デアルカ、所謂近衛声明ナルモノデアルニ相違ナイ、

即チ一昨年十二月二十二日ニ発表セラレタ所ノ近衛声明、是ガ事変処理ニ関スル不動ノ方針デアルコトハ、申スマデモナイコトデアリマス、所ガ私ハ元来此ノ近衛声明ナルモノニ向ツテハ、疑ヲ抱イテ居ルノデアリマス、此ノ際誤解ヲ防グガ為御断リヲシテ置キマス、キツパリト御断リヲシテ置キマスルガ、私ハ今俄ニ近衛声明ニ反封スル者デハナイ、サリテ賛成ヲスル者デモナイ、賛成ヲスルカ反対ヲスルカハ、政府ノ説明ヲ聴イテ、然ル後ニ於テ考ヘル横リデアリマス (拍手)

今日ハ質問デアリマス、質問ハ読ンデ字ノ如ク疑ヲ質スノデアル、ソレ故ニ此ノ考ヲ以テ御聴取ヲ願ヒタイノデアリマス、近衛声明ノ中ニハドウ云フコトガ含マレテ居ルカト言ヒマスルト、大体五ツノ事柄ガ示サレテ居ルノデアリマス、

其ノ一ツハ支那ノ独立主權ヲ尊重スルト云フコトデアル、
第二ハ領土ヲ要求シナイ、償金ヲ要求シナイト云フコトデアル、
第三ハ經濟關係ニ付テハ、日本ハ經濟上ノ独占ヲヤラナイト云フコトデアル、
第四ハ支那ニ於ケル第三国ノ權益ニ付テハ、之ヲ制限セヨト云フ如キコトヲ支那

政府ニハ要求シナイ、

第五ハ防共地域デアル所ノ内蒙附近ヲ取除ク其ノ他ノ地域ヨリ、日本軍ヲ撤兵スルト云フコトデアリマス、

此ノ五ツガ近衛声明ニ含マレテ居ル所ノ要項デアル、

而シテ此ノ声明ハ唯日本ノミニ対スル声明デナケレバ、又支ナノミニ対スル声明デモナイ、実ニ全世界ニ対スル所ノ声明デアリマスカラ、如何ナルコトガアツテモ之ヲ変更スルコトガ出来ルモノデハナイ、絶對ニ是ハ変更ヲ許サナイノデアル、若シ筈且ニモ之ヲ変更スルガ如キコトガアリマスナラバ、我国ノ國際的信用ハ全ク地ニ墜チテシマフノデアリマス、

唯ソレバカリデハナイ、御承知ノ如ク彼ノ江兆銘氏、同氏ハ此ノ近衛声明ニ呼応シテ立上ツタノデアル、即チ此ノ近衛声明ヲ本トシテ、和平救国ノ旗ヲ押シ立テテ、新政權ノ樹立ニ向ツテ進ンデ来テ居ルノデアル、其ノ後同氏ハ声明書ヲ発表シテ居リマスルガ、此ノ声明書ヲ見マスルト、徹頭徹尾近衛声明ヲ文字通り、額面通りニ解釈ヲシテ居ルノデアル、

即チ同氏が発表シマシタ所ノ声明書、此ノ声明書ニ現ハレテ居ル所ノ文句ヲ、其ノ儘取ツテ来テテ綜合シマスルト、斯ウ云フコトニナルノデアリマス、近衛声明ノ如クデアツタナラバ支那ニ取ツテハ別ニ不利益ハナイ、日本ハ此ノ声明ニ依ツテ全ク侵略主義ヲ放棄シタノデアル、日本ハ是マデ侵略主義ヲ執ツテ居ツタガ、近衛声明：依ツテ侵略主義ヲ放棄シタノデアルト言ウテ居ル、日本ガ侵略主義ヲ放棄シタト云フコトハ、即チ軍事上ニ於テハ征服ニヨラズズ、經濟上ニ於テハ独占ヲ考ヘナイト云フコトデアル、斯クノ如ク日本ガ戦争中ニ於テ反省シタル以上ハ、中国モ亦深く自ら反省スル所ガアツテ、一日モ速ニ和平ヲ實現セネバナラヌ、

而シテ斯ノ如キ和平ハ絶對ニ平等ノ立場ニ於テ結バネバナラヌ、戰勝者ガ戰敗者ニ対スル態度ハ一切放棄スベキデアル、随ツテ和平条件ハ決シテ支那国家ノ独立自由ヲ害スルモノデハナイカラ、何人ト雖モ和平ノ實現ヲ拒ムコトハ出来ナイ、声明書ニ現ハレテ居リマスル所ノ文句ヲ其ノ依取ツテ采テ綜合スルト、斯ノ如キモノニナルノデアル、サウシテ此ノ声明ヲ発表シテ爾来一念有世ノ間、和平運動ノ為ニ進ンデ来テ居ルノデアリマス

ソレデスカラ御承知ノ通り支那民衆、蔣介石一派ヨリハ実ニ言フニ堪ヘザル所ノ攻撃

ヲ受ケ迫害セラレ、身ヲ挺シテ和平運動ノ為ニ進軍シテ来テ居ルノデアリマス、ソレ故ニ同氏ノ立場カラ見レバ、徹頭徹尾此ノ声明ヲバ裏切ルコトハ出来ナイ、若シ之ヲ裏切ルガ如キコトガアリマシタナラバ、和平運動、延イテ新政権ノ樹立ハ根本カラ崩壊セラレテシマフノdeal、

是ニ於テ私ハ政府ニ向ツテ御尋ヲスルノdeal、支那事変処理ノ範圍ト内容ハ如何ナルモノdealカ、重ネテ申シマスルガ、支那ノ独立主権ハ完全ニ尊重スル、支那ノ独立主権ヲ完全ニ尊重スル以上ハ

将来支那ノ内外政治ニ向ツテハイヤシクモ干渉ガマシキコトハ出来ナイ、若シ干渉ガマシキコトヲ為シタナラバ、支那ノ独立主権ハ立ドコロテ侵害セラレルノdeal、領土ハ取ラナイ、償金ハ取ラナイ、支那事変ノ為ニドレダケ日本ノ国費ヲ費シタカト云フコトハ私ハ能ク分リマセヌ、併シナガラ唯軍費トシテ吾々が此ノ議會ニ於テ協賛ヲ致シマシタモノダケデモ、今年度マデニ約百二十億円、来年度ノ軍費ヲ合算致シマスルト約百七十億円、是カラ先ドレダケノ額ニ上ルカハ分ラナイ、二百億ニナルカ三百億ニナルカ、ソレ以上ニナルカ一切分ラナイ、ソレ等ノ軍費ニ付テハ一厘一毛ト雖モ支那カラ取ルコトハ出来ナイ、悉ク日本国民ノ負担トナル、日本国民ノ将来ヲ苦シメルニ相違ナイ、又經濟開發ニ付テハ、決シテ日本ノミガ独占ヲシナイ、支那ノ經濟開發ト云フコトガ叫バレテ居リマスルガ、是モ日本ダケガ独占ヲスベキモノデハナイ、第三国權益ヲ制限スルガ如キコトハ支那政府ニ向ツテハ要求シナイ、

是マデ我国ノ政治家ハ国民ノ前ニ何ト叫ンデ居ツタカ、此ノ度ノ支那事変ハ、支那ヨリ欧米列国ノ勢力ヲ騒逐スル、欧米列国ノ植民地状態、第三国カラ搾取セラレテ居ルノ支那ヲ解放シテ、之ヲ支那人ノ手ニ戻スノdealト叫ンデ居ツタノデアリマスガ、

是ハ近衛馨明トハ全然矛盾スル所ノ一場ノ空言デアツタト云フコトニ相成ルノデアリマス、其ノ他占領地域ヨリ日本軍全部ヲ撤兵スルト云フノdeal、残ル所ニ何ガアルカ、ソレガ私ニハ分ラナイノデアリマス、殊ニ日本軍ノ撤兵ニ付テハ、江兆銘氏ガ如何ナルコトヲ言ウテ居ルカト云フト、第一次声明ノ中ニ斯ウ云フコトガ現ハレテ居ル、近衛声明ニ於テ特別重要ナル点ハ日本軍ノ支那カラノ撤兵deal、サウシテ其ノ撤兵ハ全部ガ急速ニ、且ツ有ユル方面ニ於テ齊ニ行ハレネバナラメト云フコトdeal、

唯提案セラレタル所ノ日支防共協定ノ存續期間テ限ツテ、日本軍ノ駐屯スベキ所謂特定地区ハ唯内蒙ノ附近ノミニ制限セラレナケレバナラナイ、斯様ニ江兆銘氏ハ声

明シテ居リマスルガ、之ヲ近衛声明ト対照シマスルト、少シモ間違ヒハナイノデアリマス、

然ル以上ハ是ヨリ新政権ヲ對手ニ和平工作ヲ為スニ当リマシテハ、支那ノ占領区域カラ日本軍ヲ撤退スル、北支ノ一角、内蒙附近ヲ取除キタル其ノ他ノ全占領地域ヨリ日本軍全部ヲ撤退スル、過去二年有半ノ長キニ互ツテ、内ニハ全国民ノ後援ノ下ニ、外ニ於テハ我が皇軍ガ悪戦苦闘シテ進軍シマシタ所ノ此ノ占領地域ヨリ日本軍全部ヲ撤退スルト云フコトデアル、

是ガ近衛声明ノ趣旨デアリマスカ、政府ハ此ノ趣旨ヲ其ノ儘実行スル積リデアリマスカ、是ガ私ハ聴キタイノデアリマス、総理大臣ハ言フニ及バズ、軍部大臣ニ於テモ此ノ点ニ付テハ御説明ヲ煩ハシテ置キタイ

次ニ事変処理ニ付テハ東亞ノ新秩序建設ト云フコトガ繰返サレテ居リマス、此ノ言葉ハ昨日以來此ノ議場テ於テモドレダケ繰返サレテ居ルカ分ラナイ、元來此ノ言葉ハ事変ノ初メニハナカッタノデアリマスガ、事変後約一年半ノ後、即チ一昨年 11 月 3 日近衛内閣ノ声明ニ依ツテ初メテ現ハレタ所ノ言葉デアルノデアリマス、

東亞ノ新秩序建設ト云フコトハドウ云フコトデアルカ、昨日外務大臣ノ御言葉ニモアツタヤウニ思ヒマスガ、近頃新秩序建設ト云フコトハ此ノ東洋ニ於テバカリデハナイ、ヨーロッパニ於テモ數年來此ノ言葉ガ現ハレテ居ルノデアリマス、併シナガラヨーロッパニ於ケル新秩序ノ建設ト云フモノハ、詰リ持タザル国ガ持テル国ニ向ツテ領土ノ分割ヲ要求スル、

即チ一種ノ國際的共産主義ノ如キモノデアリマスガ、其ノ後ノ事情ヲ見マスルト全然反対デアル、随分持テル所ノ大国ガ持タザル所ノ小弱国ヲ圧迫スル、迫害スル、併呑スル、一種ノ弱肉強食デアル、ココニ至ツテヨーロッパニ於ケル新秩序建設ノ意味ハ全ク支離滅裂、實ニ乱暴極マルモノデアリマス、併シヨーロッパノコトハドウデモ宜シイ、

ヨーロッパニ於ケル新秩序ノ建設ナドハ、吾々ニ於テ顧ル必要ハナイ、**此ノ東亞ニ於ケル新秩序建設ノ内容ハ如何ナルモノガアルカ、**是モ近衛声明及ビ之ニ呼応シタル所ノ江兆銘氏ノ声明ヲ対照シテ見マスルト、新秩序建設ニハ確ニ二ツ三ツノ事柄ガ含ンデ居ル、ソレハ何デアルカ、

第一ハ善隣友好ト云フコトデア、

第二ハ共同防共デア、

第三ハ經濟提携デアリマス、

是ガ是マデノ公文書ニ現ハレテ居ル所ノ新秩序建設ノ内容デアリマスルガ、政府ノ見ル所モ之ニ相違ナイノデア、新秩序建設ト云フコトガ朝野ノ間ニ於テ謳ハレテ居ルノデアリマスルガ、其ノ新秩序建設ノ実体ハ以上述ベタル三ツノコトニ過ギナイノデア、

尚ホ此ノ外ニ何モノガアルノデア、ナケレバ宜シイ、アルナラバソレヲ聴キタイ、アツテモ言ヘナイト言ハルルナラバソレモ宜シイ、兎ニ角是ホド広ク、是ホド強ク高調セラレテ居ル所ノ戦争ノ目的デア、犠牲ノ目的デア、東亞新秩序建設ノ章髓ハ、政府ノ見ル所ハ何デア、之ヲ承ツテ置ケバ宜シイノデアリマス

之ニ関連シテ御尋ヲシテ置キタイコトガアル、此所ニ昨年十二月十一日附ヲ以テ発表セラレタル東亞新秩序答申案要旨ト云フモノガアル、是ハ興亜院ニ於テ委員会ヲ設ケテ審議セラレタル所ノ其ノ答申案デアリマス、

之ヲ見マスルト云フト、吾々ニハ中々難カシタテ分ラナイ文句が大分並ベテアル、即チ皇道の至上命令、「ウシハク」ニ非ズシテ「シラス」コトヲ以テ本義トスルコトハ我が皇道ノ根本原則、支那王道ノ理想、八紘一字・中々是ハ難カシタテ精神講話ノヤウニ聞エルノデアリマシテ、私共實際政治ニ頭ヲ突込シテ居ル者土ハ中々理解シ難イノデアリマス(拍手)

併シソレハ別ト致シマシテ、近頃ニナツテ東亞新秩序建設ノ原理原則トカ、精神的基礎トカ称スルモノヲ、特ニ委員会マデモ設ケテ研究シナクテハナラヌト云フコトハ一體ドウ云フコトデア、東亞新秩序建設ハ此ノ大戦争、此ノ大犠牲ノ目的デア、デゴザイマス、然ルニ此ノ犠牲、戦争ノ目的デア、東亞新秩序建設ガ、事変以来約一年半ノ後ニ於テ初メテ現ハレ、更三年ノ後ニ於テ特ニ委員会マデモ設ケテ、其ノ原理、原則、精神的基礎ヲ研究シナクテハナラヌト云フコトハ、私共ニ於テハドウモ受取レナイノデアリマス(拍手)

此ノ点ハ総理大臣ニ限ラズ、興亜院ノ總裁デ宜シイノデアリマスカラシテ、何故興亜院ニ於テハ特モ委員會マデモ設ケテ、斯ウ云フコトノ研究ニ者手セラレタノデアルカ、之ヲ聴イテ置キタイノデアリマス

ここまでで、以下は官報より削除された。 <以下は次回に>